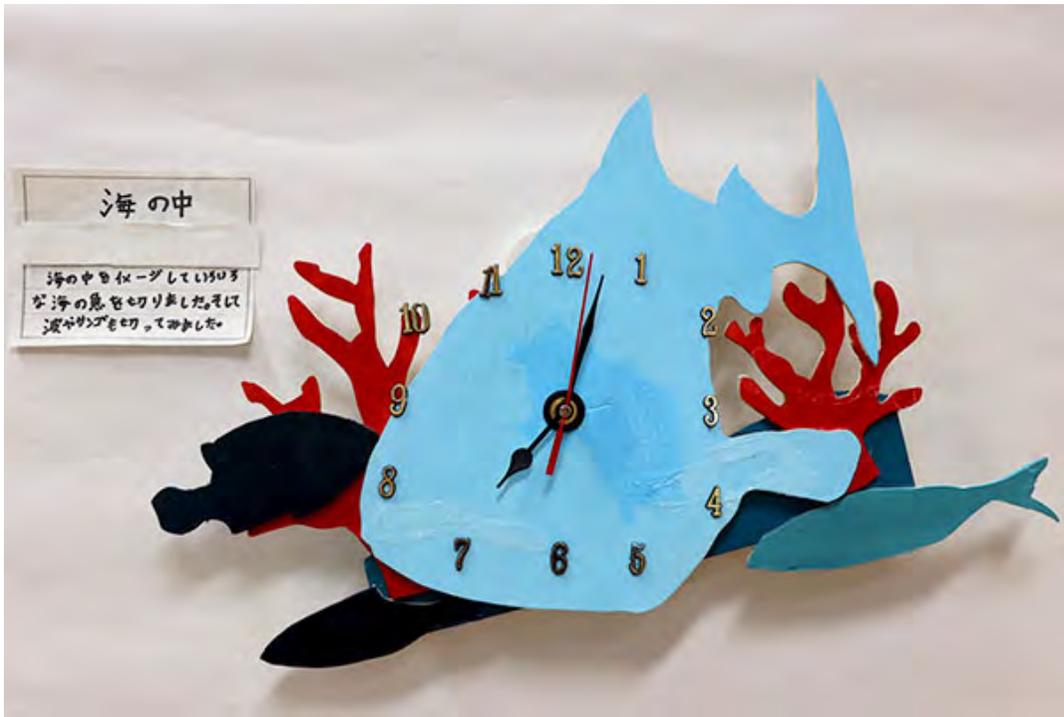


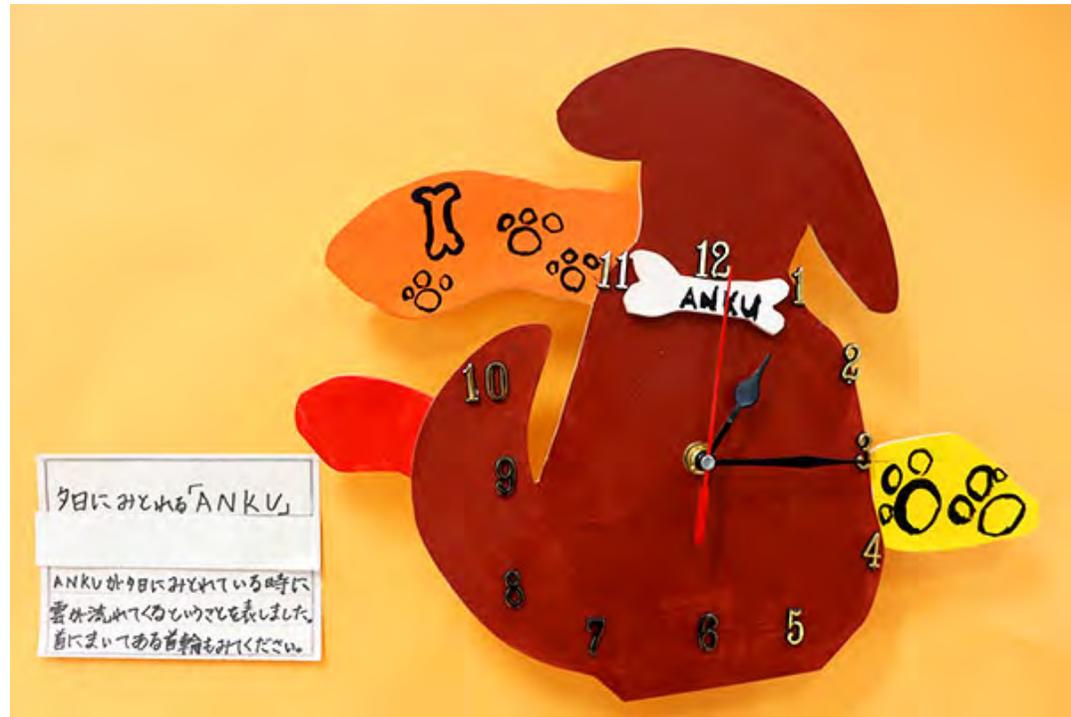
シルエット クロック

5-2

「Always 七丁目の夕日」の学習を生かし、シルエットの色や形を工夫してつくりました。板材は電動糸のこぎりを使って一生懸命切りました。来年度はもう最高学年。子供たちのかけがえのない時を刻む素敵な作品を、どうぞお楽しみください。



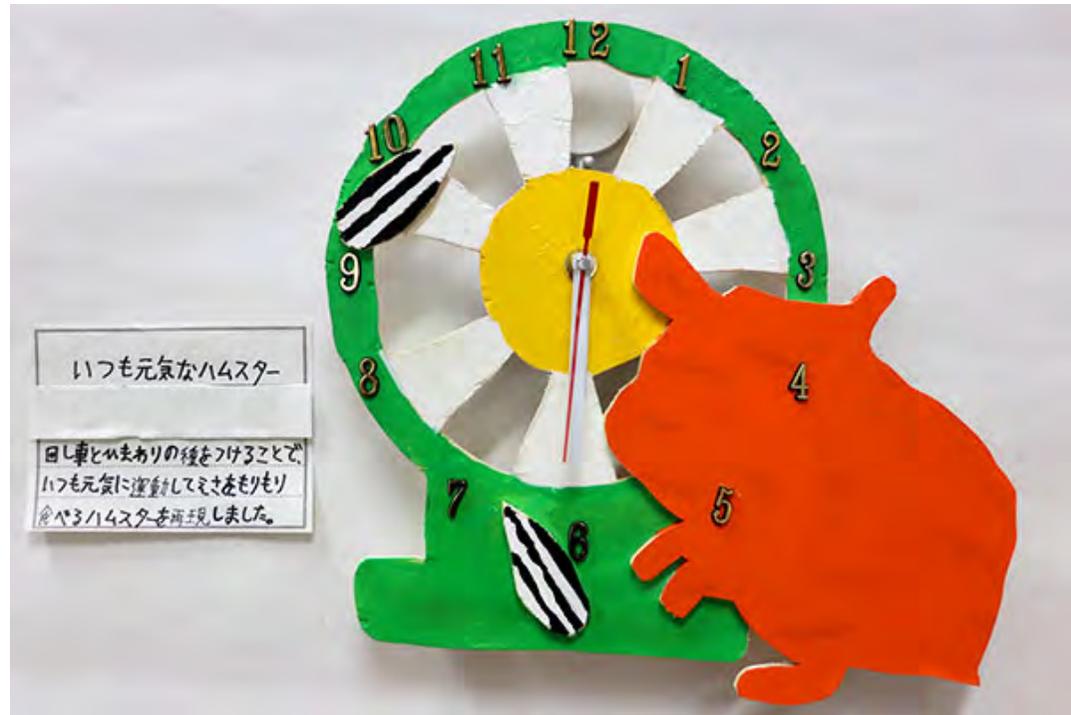
■海の中をイメージしていろいろな海の魚を切りました。そして波やサンゴも切ってみました。



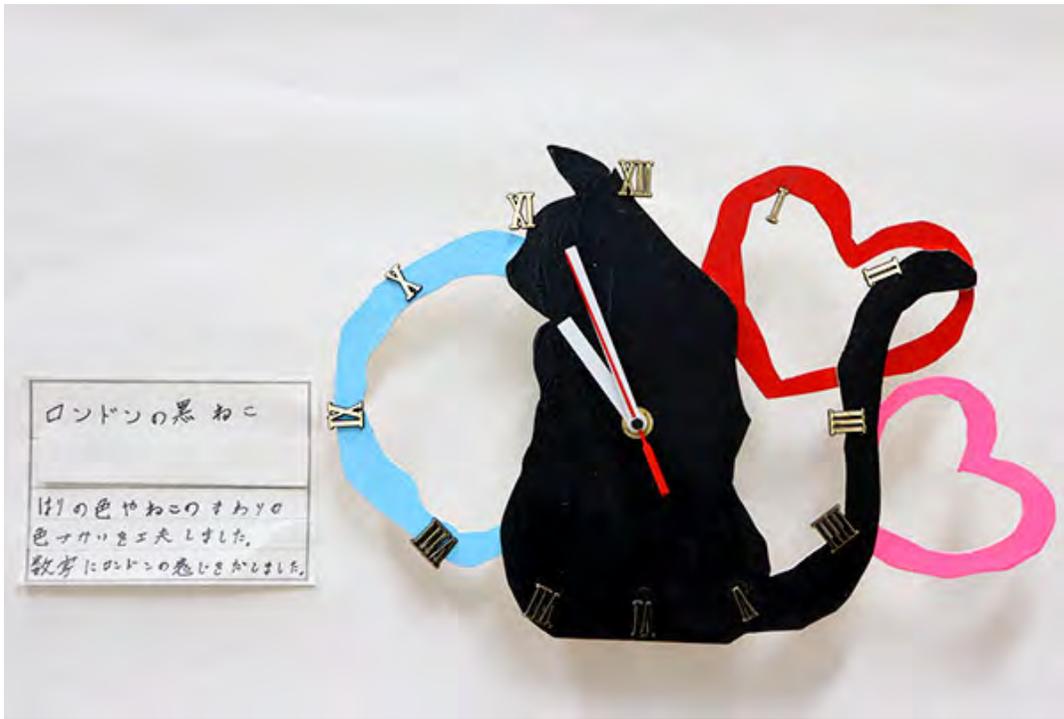
■ANKUが夕日にみとれている時に雲が流れてくるというのを表しました。首にまいてある首輪もみてください。



■時計の数字が夕日や雲にはれるように、デザインを工夫してつくりました。



■回し車とひまわりの種をつけることで、いつも元気に運動してえさをもりもり食べるハムスターを再現しました。



ロンドンの黒ねこ
 けいの色やねこのまわりの色づかいを工夫しました。数字にロンドンの感じをだしました。

■はりの色やねこのまわりの色づかいを工夫しました。数字にロンドンの感じをだしました。



Lake clock
 家でかっているトイアイドルのルークをシルエットにしました。あえて色をぬらなかつたことを、一番工夫しました。

■家でかっているトイアイドルのルークをシルエットにしました。あえて色をぬらなかつたことを、一番工夫しました。



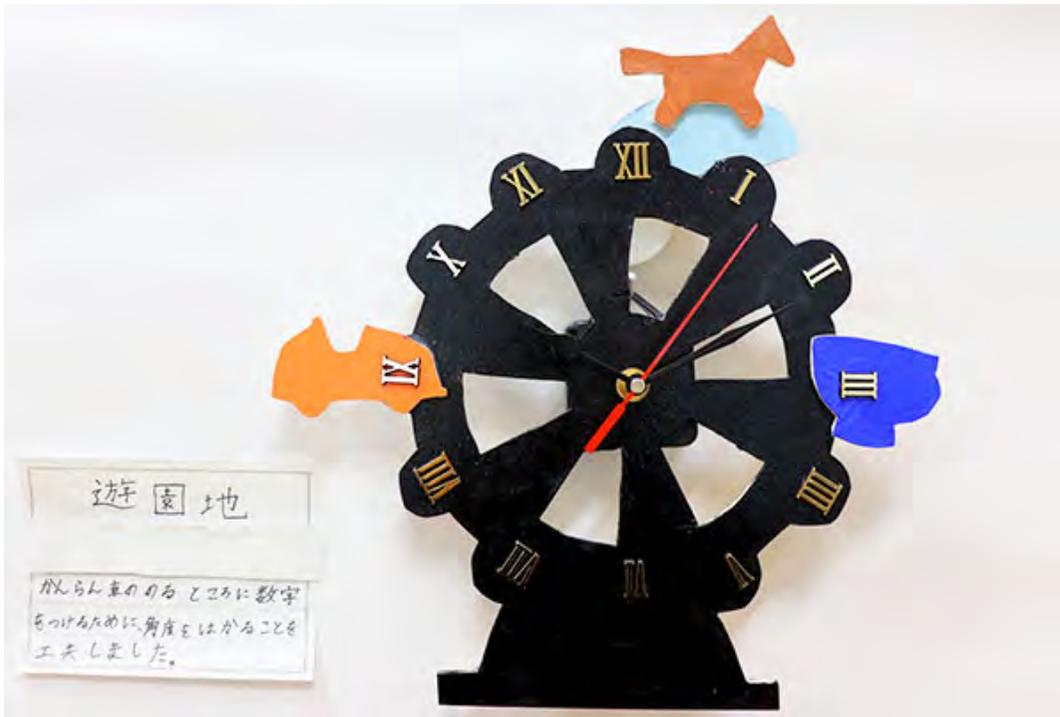
サッカー場
 色づかいが変にならないように考えてぬりました。

■色づかいが、変にならないように考えてぬりました。



富士山の朝日
 元日の富士山をイメージして作りました。グラデーションの調整がむずかしかったけれど、がんばりました。

■元日の富士山をイメージして作りました。グラデーションの調整がむずかしかったけれど、がんばりました。



■かんらん車ののりどころに数字をつけるために、角度をはかることを工夫しました。



■きれいな円を切ることが大変でした。どれがどの文具か考えてみてください。



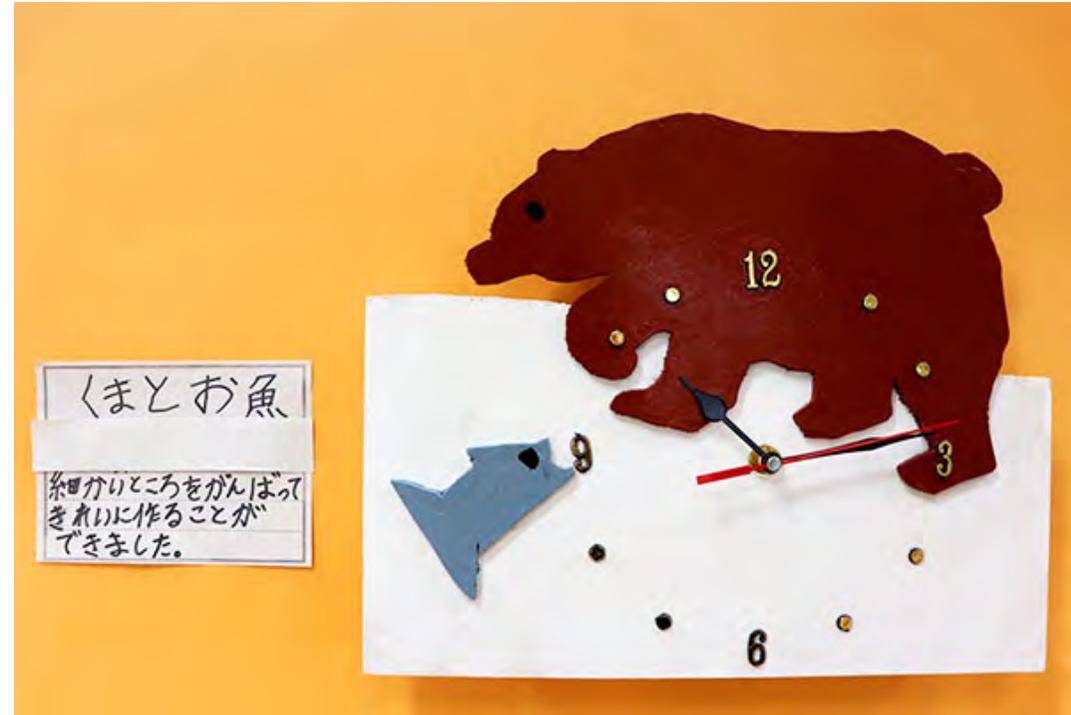
■たかのつめのさががむずかしかったし富士山の左右対称な形がむずかしかったです。



■月を美しく見せるために、雲をきりのような形に工夫しました。また、羽を付けるなど、ふくろうが飛んでいる様子をきれいにつくりました。



■色をどのようにぬればいいのか迷ったができあがり、なっとくできるほどの作品になりました。



■細かいところをがんばってきれいに作ることができました。



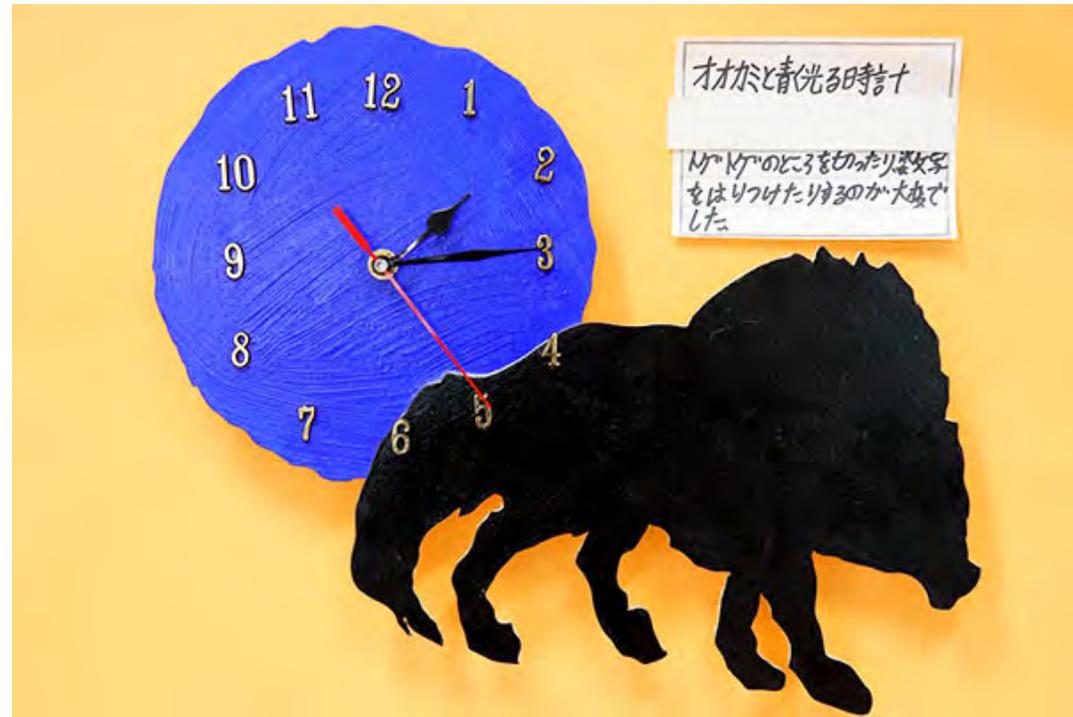
■ライトアップの意味は富士山に登っているほたるのこです。ほたるのいられるような地球環境にしたいです。



■ハムスターを電のこで切ることがむずかしかったです。いちごの草を工夫しました。



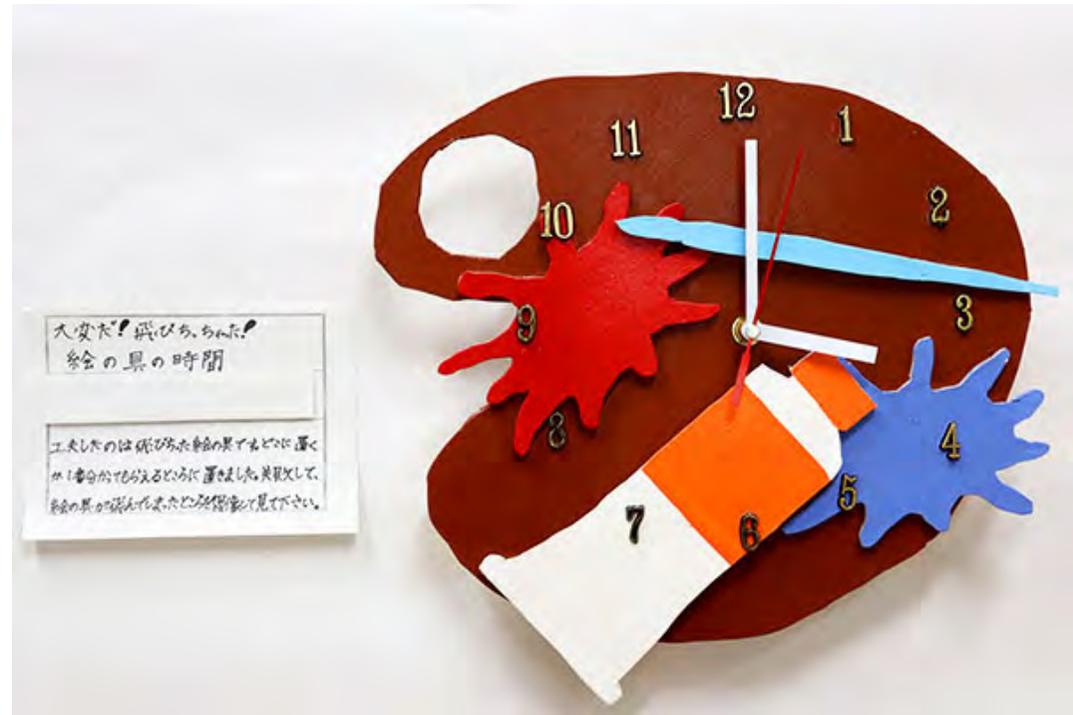
■ハムスターの形を電のこで切ることがむずかしかったです。初めて電のこを使いました。



■トゲトゲのところを切ったり、数字をはりつけたりするのが大変でした。



■いちようと満月の色が同じにならないように、色をまぜて、工夫しました。



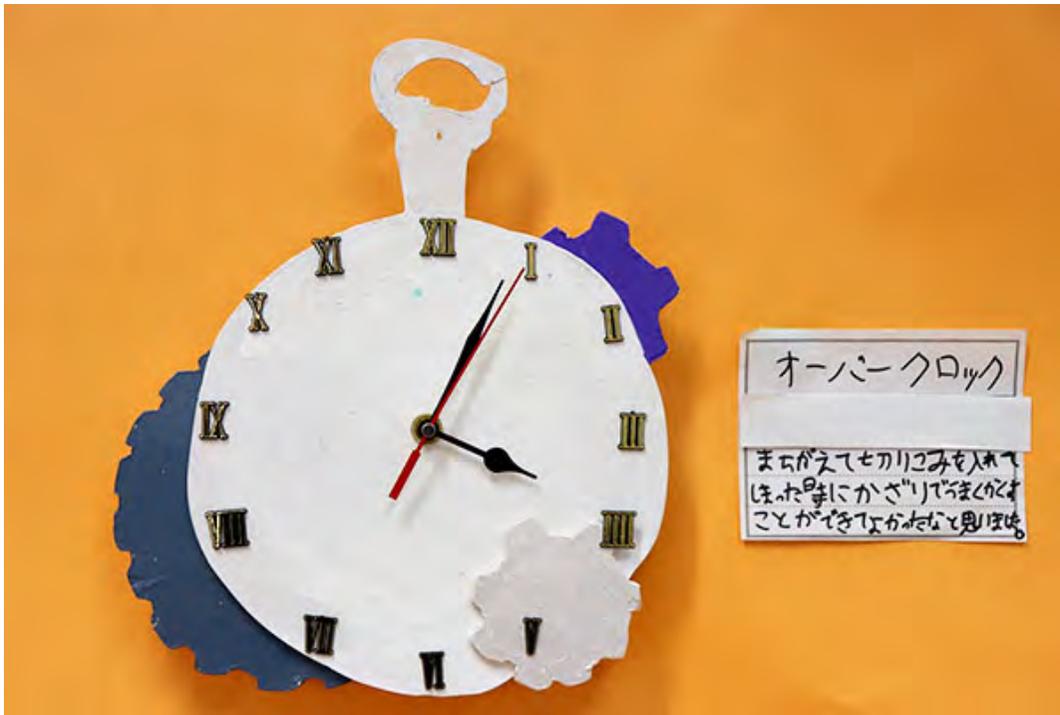
■工夫したのは飛びちった絵の具です。どこに置くか1番分かってもらえるところに置きました。失敗して、絵の具が飛んでしまったところを想像して見て下さい。



■フルーツだけでなく不思議な形をいれたのが工夫です。がんばったところは、1つのものに2色にしたことです。



■ケチャップの入れ物から、ケチャップが出ているところを工夫しました。スプーンが銀色だと高級感がでると思いました。



■まちがえて切りこみを入れてしまった時にかざりてうまくかすことができよかったなと思いました。



■三重の塔をつくりました。シルエットの形に切るのをがんばったのでぜひ見てください。



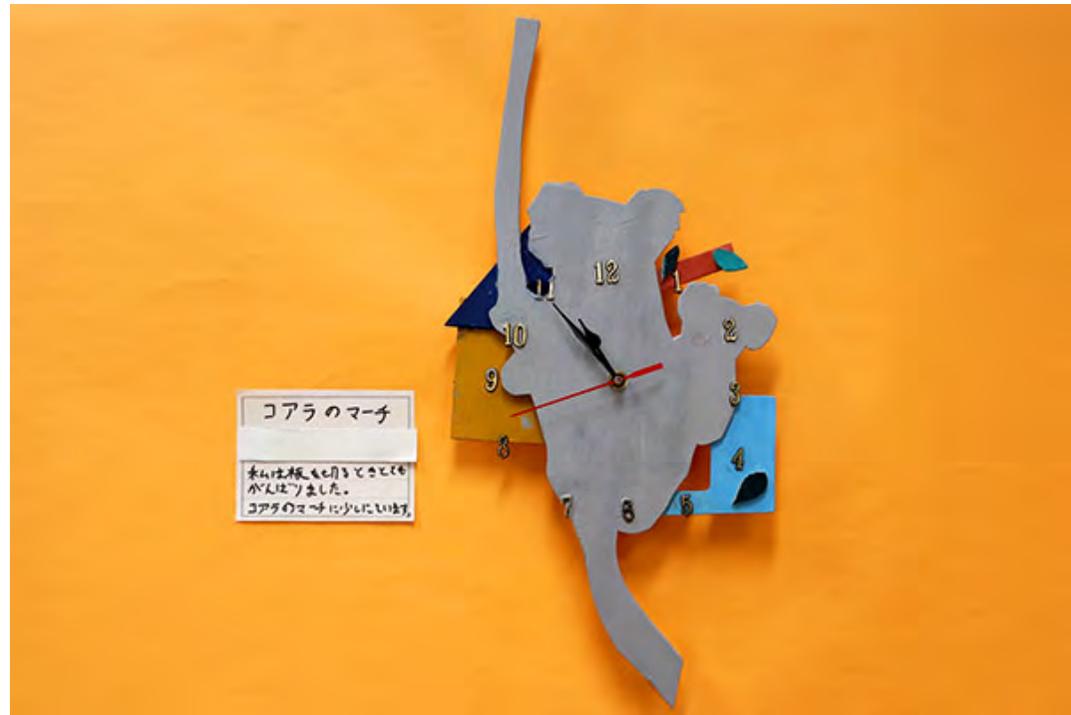
■色どりを良くするために四つ葉とおんぶをつけました。とくに四つ葉は、黄緑の上に少し緑の線を描いて、グラデーションにしました!



■女王がもっていきそうなものを、がんばって作ったので見てほしいです!!



■雲の形に切ることや組み合わせかた、気球の色をぬることがむずかしかったです。



■私は、板を切るときとてもがんばりました。コアラのマーチに少しはいます。